

わたしの 妊娠報告書

記載日 2023 年 4 月 9 日

おめでた宣言日	2023 年 4 月
年齢 (37) 歳	平成・令和 (2012) 年 (5) 月 結婚
私は (体外受精)	で妊娠しました。

不妊治療歴	(2) 年 (0) ヶ月
他院での治療歴	<input checked="" type="checkbox"/> なし あり→内容 ()
ASKA での治療歴	
一般不妊治療	
<input checked="" type="checkbox"/> 自然排卵	タイミング法 (?) 回
<input checked="" type="checkbox"/> 排卵誘発	タイミング法 (?) 回
<input type="checkbox"/> 自然排卵 + 人工授精	() 回
<input checked="" type="checkbox"/> 排卵誘発 + 人工授精	(?) 回
生殖補助医療	
<input type="checkbox"/> DOST 法	() 回
<input checked="" type="checkbox"/> 体外受精	(?) 回
<input checked="" type="checkbox"/> 顕微授精	(?) 回

妊娠の秘訣・心がけていた事

- ・薬や注射の影響で体調が悪い日は無理をしない
- ・食事はできるだけ食卓を共にする (今までは朝食無しだったのでお茶が飲む食卓にはない)
- ・夫とのコミュニケーションをとる (体調のこと、診察結果、スケジュールなど共有)

わたしの 妊娠報告書

治療にまつわる苦労話し

治療内容

初期の治療では薬の影響でよく便秘がみられました。後期の体外受精では、さらに薬が増し、注射も自分で打ってはおりました。採卵の時はマスイエだったので、数日吐き気があり、とにかくしんどかったです。もともと体が丈夫な方ではなく体力もないので、自分の体がもつのか心配でした。

その他（通院・治療費・家族など）

結婚して10年、私は夫と2人でいいと思っていましたが、夫は子を望んでおり、夫の期待に応えるために治療を開始しました。自分が欲しかったのではなく夫のために... そういった人は少数派かもしれませんが、そのせいで治療で体がしんどくなるたび、私は何のためにこの治療をしているのだろうと思うこともありました。

治療中の方へのアドバイス

健康な体があってこそその不妊治療だと思います。妊娠してあげたらつわりがひどく、より健康の大切さを感じています。
子どもができてできなくても、パートナーと出会えただけでも幸せだと思うので治療の結果はどうあれ、自分は幸せだと思わなくていいのかなと思います。
頑張っている。頑張りに自分をほめてあげてください。

スタッフへのご意見など

親切な対応いつもありがとうございます。皆様のサポートのおかげで頑張れたことも多いです。